

平成 29 年政策評価書

| | |
|-----------|--|
| 千葉県警察重点目標 | 安全で安心できる県民生活の確保 |
| 施策 | 地域の犯罪情勢に即した犯罪抑止対策 |
| 施策目標 | 地域の実態に応じた積極的な街頭活動と地域に密着した活動の推進 |
| 施策設定の背景 | 県民に安全・安心を実感してもらうため、身近で発生する犯罪や違法薬物・凶器所持等の二次犯罪を誘発するおそれのある犯罪の検挙活動を推進するほか、移動交番の効果的活用や住民との合同パトロール、地域の治安上の問題を解決する活動など、地域に密着した活動を推進する必要があります。 |
| 実施項目 1 | 地域の犯罪発生状況等に応じた犯罪検挙活動の推進 |
| 推進結果 1 | 地域の犯罪発生状況に応じたパトロール活動等を強化するとともに、不審者に対する職務質問を積極的に実施するなど、県民の身近で発生する犯罪を中心とした犯罪検挙活動を推進しました。 |
| 実施項目 2 | 地域の実態把握と住民の安心感を醸成する活動の推進 |
| 推進結果 2 | 交番や駐在所ごとに、管内の犯罪情勢や住民の意見、要望を把握して地域の実態に即した情報提供に努めました。また、子供、女性及び高齢者に対する犯罪抑止のためのパトロール活動の強化や移動交番車の設置要望地域等における開設や合同パトロールのほか、防犯・交通安全講話や子供の見守り活動等を実施して、地域住民の治安に対する不安の解消を図りました。 |
| 実施項目 3 | 住民が解決を要望する治安上の問題を解決する活動の推進 |
| 推進結果 3 | 地域住民が不安に感じている事象や治安上の問題を把握し、自治体、関係機関・団体及び地域住民と一体となった各種対策を推進することにより、問題の早期解決に取り組みました。 |
| 実績（成果） | <p>1 犯罪発生状況に応じた犯罪検挙活動の推進 地域警察官による総検挙人員 8, 183人 （うち、刑法犯6, 746人、特別法犯1, 437人）</p> <p>2 移動交番による防犯・交通安全講話及び住民との合同パトロール実施状況 防犯・交通安全講話 9, 440回 住民との合同パトロール 2, 178回</p> <p>3 ミニ広報紙の発行状況 ミニ広報紙発行回数 5, 974回 交番速報発行回数 214回</p> |

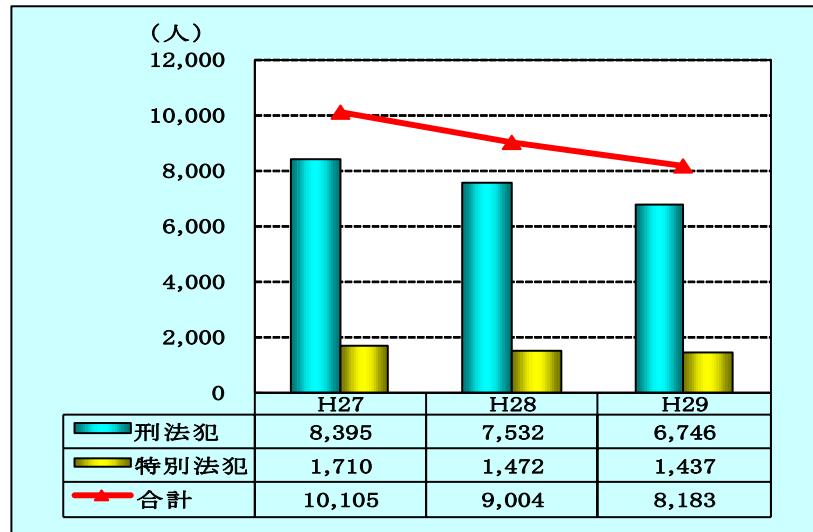
(うち、移動交番だより467回 移動交番速報106回)

4 問題解決活動の実施状況

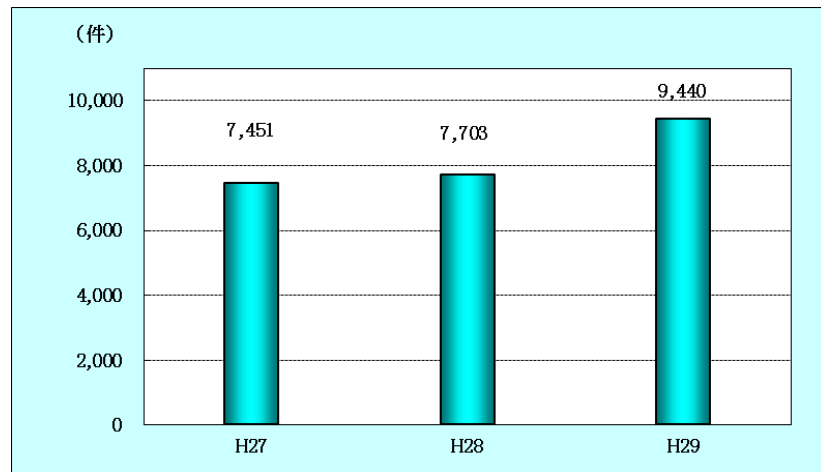
新規設定件数173件 解決件数60件

実績（成果）指標

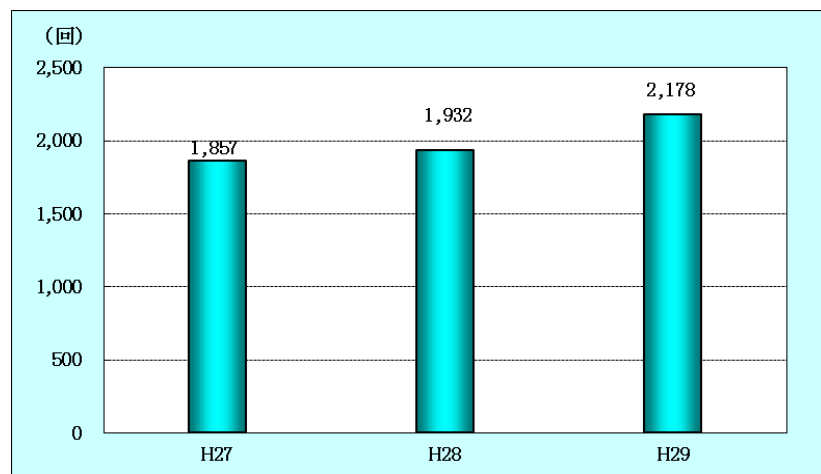
【地域警察官の刑法犯・特別法犯検挙人員】



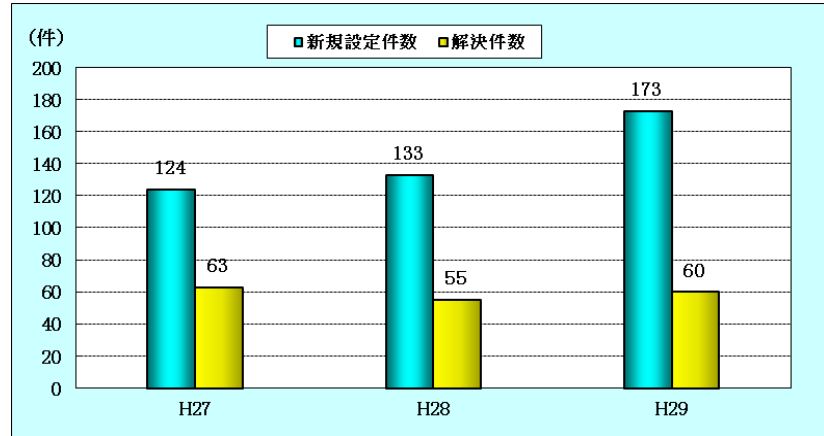
【移動交番車による防犯・交通安全講話】



【住民との合同パトロール実施状況】

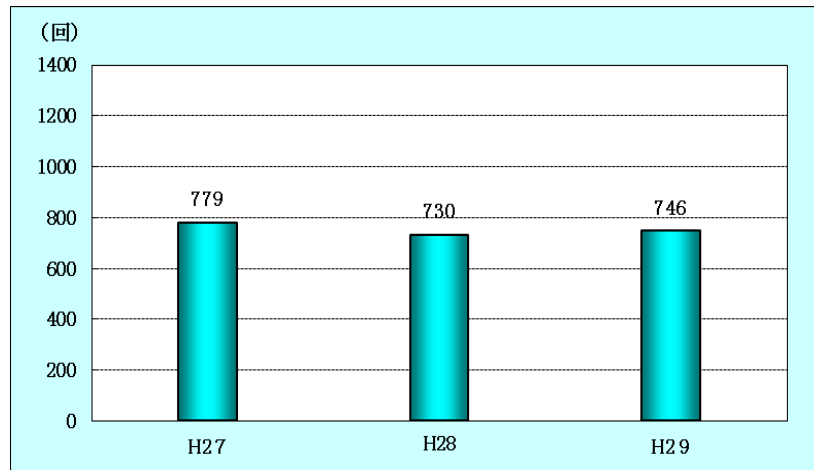


【問題解決活動の実施状況】



参 考 指 標

【交番・駐在所連絡協議会の開催状況】



効 果

地域の犯罪発生状況に応じたパトロール活動や検挙活動、移動交番車を活用した防犯講話、さらには地域住民や関係機関・団体等との協働による通学路における子供の見守り活動や問題解決活動等の積極的な推進により、地域ごとに安心感の醸成が図られてきています。

今 後 の 課 題
及 び 方 針

移動交番車による防犯・交通安全講話や地域住民との合同パトロールを積極的に行い、刑法犯認知件数を減少させるなど、地域住民の安心感の醸成に努めましたが、地域警察官による総検挙人員は減少（前年比－821人）しました。今後も県民に安全・安心を実感してもらうため、地域住民の身近で発生する犯罪の検挙活動を積極的に推進するとともに、地域の実態・要望を的確に把握し、適宜地域の犯罪・事故の抑止に役立つ情報発信を推進するなど、地域に根ざした警察活動の推進に努めます。

施 策 主 管 課
政 策 評 価 担 当 課

地域部地域課
地域部地域課